



平成19年3月30日

各 位

会 社 名 **株式会社G S I クレオス**
 代 表 者 名 代表取締役社長 大工原 泉
 (コード番号 8101 東証・大証 第1部)
 問合せ先 執行役員経営企画部長 松下 康彦
 (TEL 03-5211-1802)

業績予想の修正および特別損益発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年2月16日の決算発表時に公表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成19年3月期個別業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	98,000	600	600
今回修正予想(B)	98,000	1,000	2,000
増減額(B - A)	0	400	1,400
増減率(%)	0.0	-	-
前期(平成18年3月期)実績	99,259	110	4,038

2. 平成19年3月期連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	112,000	350	550
今回修正予想(B)	112,000	750	1,950
増減額(B - A)	0	400	1,400
増減率(%)	0.0	-	-
前期(平成18年3月期)実績	111,386	353	3,921

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想数値の修正

売上高はほぼ前回予想どおりに推移しておりますが、専門店向け婦人アパレルの落ち込みが予想以上に大きいため、経常利益の段階で前回予想を下回る見込みとなりました。

また、誠に遺憾ではございますが、本日「経営改革に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、事業構造改善損、希望退職特別加算金などを特別損失として計上する予定です。

一方、上場株式を売却することで4億円の売却益を特別利益に計上いたしますが、前回予想に比べ当期純利益は大きく乖離いたしますので、下方修正するものであります。

(2) 連結業績予想数値の修正

主に個別業績予想の修正に伴うものであります。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上